

# 旭ヶ丘

## 学園だより

No.2

編集・発行  
高知高等学校  
高知高等学校PTA  
平成26年12月17日発行

### 言葉をたいせつに



学校長  
森 暁

生徒の皆さんに、私はいつも言葉を大切にすることを訴えています。あいさつはその出発点ですし、マナーのアップもコミュニケーション力のアップも、さらには学習への取り組み姿勢も、言葉を大切にすると重なっています。クラブ活動の成果や戦果も、決して無縁ではないと考えます。考える力が磨かれていかなければ、個に合った、優れた練習に届くこともなく、厳しい練習に耐え抜く覚悟も生まれてはこないでしょう。

言葉を大切にすることは、自分を大切にすることに通じます。その人は、きっと他者でも大切にできるでしょう。ご家庭でも学校でも、すべての活動を通じて、言葉を大切にする姿勢を身につけて欲しいと願っています。

人は言葉で考える  
だから、言葉が少ない人の考えは限られる  
言葉が浅い人は浅くしか考えられない

言葉が深い人は、その分深く考える  
言葉が豊かな人は、豊かに考えを巡らせる

だから、人は言葉を少しずつ獲得しなければならぬ

言葉をもっと磨かなくてはならない

もっと豊かに

もっと美しく

もっと力強く

それには、何が必要だろうか？

新しい体験への挑戦が要る

新しい出会いが要る

美しいものとのふれあいが必要

感動が要るのだ

でも、皆さんには憧れがあるはずだ

新しい体験への憧れ

新しい出会いへの憧れ

美しいものへの憧れ

感動への憧れ

この憧れこそ、皆さんが夢あふれる高校生であることの証だ

今、皆さんに求められる大切な姿勢は

きちんと自分に向き合うことだ

ごまかしをしないことだ

### 学園祭が開催されました



#### 【高校特活部】

平成26年10月10日(金)・11日(土)の両日に、学園祭が開催されました。今年度は、創立115周年を記念して、昨年に引き続きの連年開催、そして、中学との共同開催となりました。

学園祭のスローガンは、「千人の学園魂」。高知中等高等学校創立115年の歴史を胸に全校生徒1079名の心を結集し、知恵とパワーを発揮して新たな歴史を刻もうという思いが託されています。

全校一斉の準備日に充てられた、開催前日の10月9日(木)が学園祭のスタートでした。

体育館での開会式では、全校生徒が見守る中で、高野芳久(奇峭)先生による書道パフォーマンスが行われました。

静まり返った体育館のフロアに広げられたブルーシート上の古カーテンの上で踊る筆の先からは「2万3千人の学園魂」という文字が。「115年の歴史を語る意味で、隸書と楷書と行書の三種の書体を使いました。また、多色を使うことで、卒業生を含めて約2万3千人に上る高知学園生徒の、決して一つの色ではない、一人一人の個性を表そうと思いました。」本校生徒をよく知る先生だからこそ、そのパフォーマンスでした。

お化け屋敷を作るクラス

を筆頭に夕方遅くまでかかった準備が完了し、いよいよ学園祭当日を迎えました。

### 【高1の報告】

高1学年団

高1は物品販売には参加せず、各教室で企画・展示を行いました。(1組：体力勝負、2組：すご技動画、3組：パンクボウリング、4組：すごろく、5組：ストラックアウト)また、その企画の宣伝のために、古カーテンを利用して大きなポスターを作りテニスコーートのフェンスにかけました。



どのクラスも創意工夫を凝らした企画と宣伝でしたが、来場者による投票の結果、特に優れていると評価されたのは、3組でした。



### 【高2の報告】

高2学年団

高2は、教室での催し物と体育館前のお祭り広場の屋台両方に参加しました。もっとも高い利益を上げたのは2年2組(お化け屋敷とアイスとうどん販売)です。



### 【高3の報告】

高3学年団

高3は、体育館前のお祭り広場の屋台にだけ参加しました。平日を挟む日程で客足の心配をしていましたが、2日間とも予想以上にお客さんが集まり、早々に売り切れてしまったクラスも多かったようです。

### 【文化クラブ等の催し】

演劇部(部員による創作劇) JRC(青少年赤十字) クラブ(『備えよう!南海トラフ大地震』をテーマにした展示) 天文部(プラネタリウムドーム) 茶道部(お茶会) 書道部・華道部・写真部・文芸部・美術部・家庭科部(作品展示) ライフル部(射的)

### 【体育館ステージ】

10月10日(金)は中学文芸化行事としてコーラスとコンサート。10月11日(土)は、吹奏楽のオーブニング演奏から、カラオケ・ライブが行われました。

### 【PTAバザー・支部物産展】

支部物産展

二日目の10月11日(土)には、食堂にて、各家庭から持ち寄られた品物と各支部の特産品を持ち寄つての、バザーと物産展が行われました。多くの方々のご協力に感謝します。

### 【学園祭を終えて】

前期生徒会長

土居 正明

今回私達高校生徒会執行部は中学校との共同開催のために、事前に中学校の生徒会と意見交換をしました。残念ながら、私たちが目指した真の共同開催に至るには、解決しなければいけない問題がまだまだたくさんあります。今回の経験を活かして、次の学園祭ではさらに、中高6学年が協力し、みんなが楽しめる今までにない学園祭を開催したいと思います。

実際の運営にあたって、ライブの実施やごみの回収などでも、大きな課題がありました。何よりも、前回

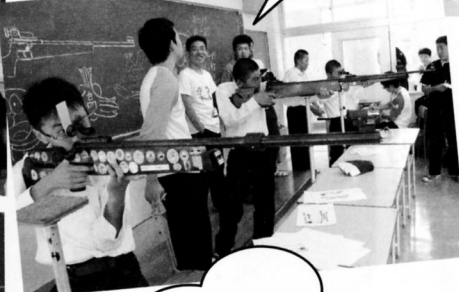
までの学園祭についての資料が不十分であったために、実際の準備に取り組むのが遅れたことは大きな問題でした。今回は、今回の経験を活かせるようにしっかりと資料作りをしておきたいと思えます。

前期生徒会議長

中田 大忠

平日にまたがる形でしたが、予想を超えるお客様の数に驚きました。今回、私たちにとつても初の試みである中高合同の学園祭だったので、中高でのように関わっていくのが曖昧で協力しあえなかった気がします。ただ、合同であった分、お客様にたくさん来ていただけたのではないのでしょうか。

今回は今後に繋がられる「足跡」を残すよう心掛けたので、それらを活かして、よりスムーズに準備を進め、余裕をもって当日に臨めるようにしたいというのが次回への抱負です。



## 第5回 私学振興大会

### 〈挨拶文〉



PTA会長

### 細川 洋伸

まずもって先日行われました私学振興大会には多くのご参加をいただき、本当にありがとうございます。不安と緊張でたまらない自分にとって皆様のご参加が本当に心強く、背中をおしてくれましたこと心より感謝申し上げます。

振り返ってみると壇上から見た光景は壮観なもので、各私立学校の保護者の皆様の真剣な眼差しに、ただただ圧倒され、気が付けば終わっていたような思いでした。高知中等高等学校を代表し発表したもの、込めたかった想いも十分には込められな

かった反省ばかりの気持ちです。

ただ私の思いとしては、少子化に伴う生徒減少で、学費負担が増え、補助金に頼らなくては学校経営が成り立たなくなる可能性もあり、その負担は国の税金として各ご家庭にも降りかかってくる時代が近い将来ありうると感じております。

そういった背景の中でも、学園の生徒達、卒業生達について「明るく、元気で前向き、そして信頼出来る」と思ってもらえる事が学園のブランド力になり、少子化をものともしない力に成り得ると思っております。

そして何よりも学園の魂を継承した卒業生達の笑顔が、地域を、社会を明るく豊かにしていくものと確信しております。

どうか皆様、次世代を担う生徒達を温かく見守って頂くと同時に、今後の学校活動に積極的なご参加を宜しくお願いしたいと思います。

### 〈保護者の要望〉



PTA副会長

### 山岡 美保

高知県私学振興議員連盟の先生方をはじめ、県の私学振興関係部署の方々、本日はご多用の中、第5回高知県私学振興大会にご臨席を賜り、誠に有難うございます。

また、平素より、私学振興に関心をお寄せくださり、特に私学助成の充実にご尽力頂いておりますこと深く感謝申し上げます。

先ほど、県内各私学の保護者代表の皆様より発表がありました。どの方も子どもに対するあたたかい思いと、それを伝えようとする決意をいっぱい持つて今日の日を迎えたはずで

大きめのランドセルを背負った姿を見送った日から今日まで、保護者として願ってきたことは安心安全な学

習環境であることです。朝「いつてらっしゃい」と迎えることが、いつまでも当たり前であるように。そして我が子が学びたいという教育や頑張りたいたい部活動で、能力を開花させ、育み、伸ばしていくために最適な場所を与えてあげたいと思いつてきました。

私どもは、決して、経済的にゆとりがある家庭だから私立学校を選んだわけではありません。その学校が持つ建学の精神、学習環境、特色のある学校作り、活発な部活動、それらに賛同して入学したのです。

2010年度より公立高校の授業料無償化と共に私立学校への就学支援制度が実施されましたことは大変有難いことです。しかし、それでもなお公立学校と比較すると格差は大きく、厳しい経済不況や消費税率アップによる家計への影響もあり、保護者は高い学費負担に悩まされております。学校現場でも耐震化・備蓄などの災害への対策、施設・設備の更新、IT化など課題

が山積しております。

現在、全国の高校生の約3割、幼稚園、大学生の約8割が私学で学んでおり、私学は教育の大きな役割を果たしています。誰かに必要とされているということ、その誰かの希望になることです。私立学校が次世代を担う子ども達に必要とされているならば、大人はその子ども達の希望に応える必要があります。

私学教育本来の力を一層發揮していくために、私学へ通う全ての子ども達の学費負担のさらなる軽減と、そして教育環境改善のため、に経常費助成の拡充を何卒お聞き入れ願いたいと存じます。



# 学園の森2014を終えて...

増田和剛

9月23日(火)にイオンモール高知で「学園の森」が開催されました。高知幼稚園から短大・リハビリテーションまでの6校が一同に集まり、高知学園をアピールする一日となりました。このイベントは昨年度から始まった学園全体の取り組みとして、2回目の開催となります。県内では学園で親しまれている高知学園の魅力をもっと知って、各校が持ち寄りました。

中高は、南コートにおいて



◆吹奏楽部の演奏の様子(南コート)



◆巨大パネルを活用した、学校紹介エリア(セントラルコート)

ては吹奏楽の演奏を、セントラルコートにおいては、中高の生徒の巨大パネルを活用した空間作りや優勝旗・優勝カップの展示を行い、115年の歴史のほんの一部分を垣間見ていただきました。そして、イオンモールにおいてはパソコンを活用したさらの実演や美術部によるエコバック制作にも挑戦してもらいました。この日参加した生徒たちは、ほんの少し子どもたちの先生となって、ふれあう時間を持つことができました。

当日は、連休最終日とい

うこともあり、たくさんの方に、高知学園の魅力を知ってもらう機会を得ることができました。そして、今回初登場した、中高の女子の夏服を着たキューピー人形がノベルティグッズとして登場したことも話題の一つとなり、来場した子どもたちばかりでなく、中高を卒業したお母さんたちの人気を集めていました。



◆抽選コーナー  
3会場を回って学園オリジナルノベルティグッズを当てよう  
コーナーにはキューピー人形を目当てに長蛇の列が出来ました



◆優勝旗や優勝カップの展示コーナー(セントラルコート)



◆イオンホールでの活動風景



◆美術部のエコバックコーナーにはちびっ子たちの行列が出来きました。



◆さららの実際の画面を会場を訪れた子どもたちが体験しました。

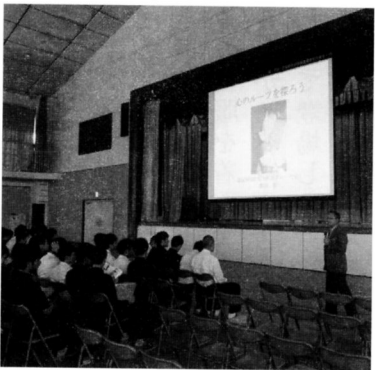
10月30日(木)に高1・高2全生徒を対象に体育館にて自立教育に関する講演会が開かれました。まず3・4限に高1生徒を集め、医学博士・澤田敬先生を講師に「心の教育」講演会がおこなわれました。又、妊婦のストレスが出産や産後の胎児の発育にも悪影響があるという医学的なお話しがあり、そのためには母親自身も身体・精神ともに健康であることが大切という内容でした。対象は妊婦にとどまらず、その夫や家庭環



自立教育推進委員長  
西峯 信隆

「心の教育」講演会について

境にもおよび、夫婦の関係も家庭も円満であることの重要性を説明され、さらに母親より虐待を受けた女性の心の治療に当たってこられた事例の詳細もご紹介いただきました。



最後は、将来生まれてくるかもしれない子どもたちのためにも、とくにこれからの若い人びとは家庭・友人・男女間のいずれにおいても、より良い人間関係を築いてゆく努力をしてほしいという澤田先生のメッセージで締めくくりとなりました。生徒が次第に真剣にその講演に聞き入っている様子がはつきりと見て取れました。生徒には、この講演を我が身に照らして自



らを上向きさせる一助になればと願っています。  
午後は5・6限に高2生徒を集めて「デートDV講演会」がおこなわれました。講師は昨年度と同じくソレ(こうち男女共同参画センター)の岡田様・池添様で、生徒2組・教員1組のロールプレイングを交えながら男女が仲良くお付き合いするコツを簡単にわかりやすく説明してくださいました。たまたまメールの返事が無いことで疑心暗鬼に陥ることの危険性を説明され、健全なコミュニケーションを構築する大切さを示されました。また、男女のカップルで、彼氏(または彼女)が、自分以外の異性と話している光景を目にするだけで嫉妬することも異常な独占欲



であって、自分たちカップルだけで殻に入ることのない幅広い人間関係こそが重要であると、生徒にもわかりやすく教えてくださいました。  
生徒たちもクラスメートのロールプレイングに爆笑しながらも、その大切な内容はその場ですぐ理解していた様子で、これからの人生ですばらしい友人を増やし、伴侶と巡り会えることを祈るばかりです。  
今後とも、普段の学校では学べない大切なことを生徒に触れてもらう機会を設定できればと考えています。そこにおいても、学業・スポーツ・文化活動にバランスよく打ち込める高知学園本来の良さが問われていると切に実感しています。

# ● クラブ活動の記録(二学期以降)と今後の日程 ●

## 柔 道

☆高知県高等学校柔道選手権(夏季)大会 平成 26 年 9 月 7 日 高知県立武道館

- ◎男子団体 高知高校 A 優 勝
- ◎女子団体 高知高校 第2位
- ◎男子個人・60kg級 優 勝 畠山 湊 (高2) 第2位 武田 翔成(高2)
- ・66kg級 第2位 藤田 祐輔(高2)
- ・73kg級 優 勝 浅川 悠晴(高2)
- ・90kg級 第2位 小島 大弥(高2)
- ・100kg級 優 勝 福井 悠雅(高1) 第3位 伊藤 智信(高2)
- ・100kg 超級 優 勝 伊與木裕也(高2)
- ◎ 女子個人・52kg級 第2位 山本 みく(高2)
- ・63kg級 優 勝 植村 円 (高1)
- ・70kg級 優 勝 吉本 朝香(高2)

☆高知県高等学校柔道新人大会 平成 26 年 11 月 2 日 高知県立武道館

- ◎男子団体 優 勝
- ◎女子団体 優 勝
- ◎男子個人・60kg級 優 勝 畠山 湊 (高2) 第3位 武田 翔成(高2)
- ・66kg級 第2位 藤田 祐輔(高2)
- ・73kg級 優 勝 浅川 悠晴(高2) 第3位 片岡将太郎(高2)
- ・100kg級 優 勝 福井 悠雅(高1) 第3位 伊藤 智信(高2)
- ・100kg 超級 優 勝 伊與木裕也(高2)
- ◎女子個人・52kg級 第3位 山中 千種(高2)
- ・63kg級 優 勝 植村 円 (高2)
- ・70kg級 優 勝 吉本 朝香(高2)

☆第 47 回高知県南国柔道大会 平成 26 年 11 月 9 日 南国市立スポーツセンター

◎高校の部

- ・男子団体 優勝 高知高校 A、第2位 高知高校 B
- ・男子個人 軽量級 優勝 畠山 湊 (高2) 第2位 藤田 祐輔(高2) 第3位 武田 翔成(高2)
- 中量級 優勝 浅川 悠晴(高2) 第3位 片岡将太郎(高2)
- 重量級 優勝 福井 悠雅(高1) 第2位 伊藤 智信(高2) 第3位 伊與木裕也(高2)
- ・女子個人 優勝 吉本 朝香(高2) 第2位 山本 みく(高2) 【女子団体戦は、なし】

☆平成 27 年 1 月 11 日 全国高等学校柔道選手権大会 高知県予選…高知県立武道館

☆平成 27 年 2 月 11 日 高知県体重別選手権大会(全日本体重別選手権大会高知県予選)…高知県立武道館

☆平成 27 年 3 月 9 日 四国四県對抗柔道大会(全日本体重別選手権大会四国予選)…徳島県

3月20日 全国高等学校柔道選手権大会(個人戦)…東京・日本武道館

3月21日 全国高等学校柔道選手権大会(団体戦)…東京・日本武道館

## 剣 道

☆高知県高等学校剣道秋季新人大会 平成 26 年 11 月 15・16 日

- ◎男子団体 優 勝(四国新人・全国選抜大会出場決定)
- ◎男子個人 第2位 弘瀬 丈士 第3位 唐岩 幸二
- ◎女子団体 第3位 (四国新人大会出場決定)
- ◎女子個人 優 勝 兵等 日菜
- ☆平成 26 年 12 月 25~27 日 全国建依別錬成大会 男子 高知県民体育館 女子 高知市体育館
- ☆平成 27 年 1 月 17・18 日 高知県高等学校剣道冬季大会 高知県立武道館
- 2 月 7・8 日 四国高等学校剣道新人大会 高知県立武道館
- 3 月 27・28 日 全国高等学校選抜剣道大会 愛知県春日井市

## 弓 道

- ☆弓道秋季大会 男子団体 ベスト 8
- 男子個人 第2位 鎌倉 理(高2) 第6位 山岡 亘(高2)

## 硬 式 女 子 テ ニ ス

- ☆高校新人戦 ・団体 優勝 ・個人シングル 準優勝 中原麻里江 ・ダブルス 優勝 中原麻里江・宮本海音
- ☆平成 27 年 1 月 10 日~ Winter's Cup2014-2015

## 硬式男子テニス

- ☆10月 新人戦 ・団体 優勝  
 ・シングルス 優勝 市川大誠 準優勝 箭野舟馬 ベスト4 光内大智  
 ・ダブルス 優勝 市川大誠・箭野舟馬 準優勝 光内大智・宮脇誠
- ☆大会予定 12月下旬～1月上旬 Winter's Cup(中学生・高校生とも)

## 野球部

- ☆第67回秋季四国地区高校野球大会高知県予選 準優勝  
 ☆第67回秋季四国地区高校野球大会 ベスト4

## 男子バレーボール

- ☆9月 高知県高校バレーボール夏季大会 準優勝  
 ☆11月 全日本高校バレーボール選手権大会 高知県予選 準優勝

## 少林寺拳法部

- ☆平成26年11月23日 全国高等学校少林寺拳法選抜大会  
 高知県予選 規定単独演武の部 優勝 森岡 慶也(高2)
- ☆平成27年3月21・22日  
 全国高等学校少林寺拳法選抜大会 規定単独演武の部 森岡 慶也 出場予定

## ゴルフ部

- ☆第23回四国ジュニアゴルフ選手権大会新人戦  
 平成26年10月25・26日 高松カントリー倶楽部 城山コース
- ◎高校男子の部
- |                        |                                  |
|------------------------|----------------------------------|
| 第3位 井上 慎也(高2) 71ストローク  | 第33位 武田 幹太(高1) 85ストローク           |
| 第19位 関野 恭成(高1) 77ストローク | 第34位 山本 大成(高2) 明坂 航大(高2) 88ストローク |
| 第31位 佐竹 幹太(高2) 84ストローク | 第40位 喜多晃太郎(高2) 97ストローク           |
|                        | 第44位 西岡 泰造(高1) 110ストローク          |

## 体操部

- ☆平成26年9月28日 高知県高等学校秋季体操競技選手権大会
- ◎男子 個人総合 優勝 坂本 健太
- ◎女子 団体総合 優勝 西本、西山、前田、近藤
- ◎男子個人 ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒 優勝 坂本 健太
- ◎女子個人 総合優勝 西本 朱里
- 跳馬・段違い・平均台 優勝 西本 朱里 ゆか 第2位 西本 朱里  
 段違い 第3位 西山紗耶香
- ☆平成27年3月24日  
 第31回全国高等学校体操競技選抜大会 個人出場 西本 朱里

## 吹奏楽部

- ☆第42回マーチングバンド全国大会 四国予選 金賞 第1位 全国大会出場  
 ☆平成26年12月14日 全国大会 さいたまスーパーアリーナ

## クラブ紹介

## 写真部

第34回高知県高等学校写真展において  
 高校2年鴻上大輔君が最優秀賞に選ばれた。240点余りの作品のうち山田高校、岡豊高校、土佐高校、学芸高校とともに5点の中に入る。来年夏に滋賀県で開催される全国高等学校総合文化祭に出場が決定した。

部長 小松健一郎

題名 『splash』

